

# 平成 28 年度 第 65 回 大学院セミナー

平成 28 年 12 月 6 日

講座名 (責任者名)(内線)	<b>先進予防医学講座 地域医療学分野</b> 責任者名(前田隆浩 ) 内線(7189)
演題	<b>中国における比較疫学研究</b>
講師等	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学分野／国際島嶼医療学講座 教授 <b>嶽崎 俊郎 先生</b>
概要	<p>中国江蘇省における胃・食道がんの高率地域と低率地域に焦点を当て、両地域で住民を対象にした生態学的研究とがん患者と住民を対象にした症例・対照研究をそれぞれ行った。その結果、低率地域では、飲酒・喫煙習慣や漬物摂取など既知の危険要因曝露は少なくないものの、ニンニクを始めとするアリウム族野菜の摂取が非常に多く、同摂取と予防効果の因果関係をより明確に示すことができた。このことは、両デザインを合わせて行うことの有用性を示している。</p> <p>さらに、中国の4地域で半定量食物摂取頻度調査票を作成するために食事調査を行った。半定量食物摂取頻度調査票を作成するためのプロセスとともに、食事調査で得られた結果に関して、中国の各地域と日本の東海地域との比較も行ったので、紹介する。</p>
開催日時	平成 29 年 1 月 20 日(金) 18:00～19:30
場所	医学部ポンペ会館 1F セミナー室
備考	

■先端医療科学特論(基礎編)

□先端医療科学特論(臨床編)

□先端新興感染症病態制御学特論

□先端放射線医療科学特論